

お久しぶりです 皆様



# 和の文化 茶の心 を 子供達に伝えています

## 長谷川 美恵子 先生

同窓生の皆様お元気ですか。ご無沙汰しております。私は九里学園で三十八年間お世話になり、退職してはや十二年が経ちました。光陰矢の如しと申しますが、年月の流れの早いのには驚いています。私がお世話になった当時は一五〇〇名という生徒数で顧問していた珠算クラブ員は二〇〇名におよぶ大世帯でした。総会は体育館で、活動は西校舎階下の二教室でした。亡くなられた内須川先生と二人で、ストツプウォッチを片手に楽しくさせていただきました。今でも様子が目にかびます。卒業時の自主研究ではそろばんを使用しての平方根・立方根の解き方を生徒と共々に勉強させていただきました。

今年、還暦を迎えた方々のクラス会にお招きをいただきました。話題は仕事のこと、子供やお孫さんの事から親の介護の事と話はつきませんでした。趣味の話題では盛り上がり、一段と賑やかになりました。とくに私の知らないところでの学校生活の思い出に花が咲き、時のたつのも忘れ本当に楽しいひとときを過ごさせていただきました。名残を惜しみながら次回の日程まで決めて散会となりました。

思えば、私は生徒から沢山の事を教えていただき、そのために楽しく充実した教員生活を送る事ができたものと考えております。退職後は長く趣味としてきました茶道を続けております。そして地域の子供達に「和の文化」を体験し「茶の心・思いやりの心・感謝の心」を身につけて頂きたいとの思いで茶道教室を開いています。また私自身も心身ともに健康でありたいものとストレッチサークルに入っています。一方で孫達も成長し、一年一大家族が少なくなるのが嬉しくもあり淋しい昨今です。

これからの九里学園の建学の精神である「礼・讓」を、茂三先生がよくお話になったサムエル・ウルマンの詩「青春」、永六輔の「人が生きる」ということは……」を心のよりどころとして、生きていきたいと思っております。

S48年卒 還暦祝クラス会



\*\*\*\*\*

### 九里祭参加

## 同窓生作品展 8月30日



昨年同様美術部、書道部と同じ小体育館での展示となりました。飯豊支部の方々の作品をはじめ、県内はもとより県外にお住まいの日本画家の力作も展示することが出来ました。絵画、書、生け花、フラワーアレンジメントやリース、ちりめん細工やつまみ細工の手芸品等々、会場は見応えのあるものばかりでした。また、同窓生のイラストを使ったポストカードを制作し、「とみちゃん」缶バッジと共に販売しました。

在校生はもちろんのこと、来場者は一様に感心、感動されていました。

同窓生の方で、創作されている方、どうかこの作品展に参加して下さい。